



文部科学省科学技術人材育成費補助事業 令和5年度ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(調査分析)

広島大学・島根大学 共同事業「地方大学における理工系女性研究者が働きやすく働きがいのある研究環境づくりのための調査分析」

令和5年度 情報共有フォーラム

~女性研究者活躍支援の軌跡： 米国における先進的取組と成果~

2024 **3.13** (水) 13:00
17:00


広島大学及び島根大学は文部科学省の上記補助事業に採択され、共同で地方大学における理工系女性研究者支援に関する2年間の調査事業を実施しています。同事業は、海外の優れた事例から学びを得て日本における女性研究者支援に役立てられるよう政策提言書を取り纏めます。今回のフォーラムでは1年目終了時の進捗を共有します。

会場 広島コンベンションホール (JR広島駅前 広テレビル)

参加者 大学教職員、自治体・企業関係者、学生等、
関心のある方 (学内外100名程度)

言語 日本語・英語 (同時通訳あり)

プログラム (敬称略)

- 13:00 **開会挨拶**
広島大学長 越智 光夫
- 13:05 **来賓挨拶**
文部科学省科学技術・学術政策局
人材政策課 人材政策推進室 室長 高見 暁子
- 13:15 **事業概要報告**
広島大学副学長(ダイバーシティ担当) 石田 洋子
島根大学副学長(ダイバーシティ推進担当) 河野 美江
- 13:30 **基調講演I**
アリゾナ州立大学教授
モニカ・ゴーハン
「米国高等教育における
ジェンダー公正性に関する教訓」

- 14:15 **基調講演II**
アリゾナ州立大学名誉教授
バリー・ボーズマン
「女性研究者支援の振返りと展望」


- 15:00 休憩
- 15:15 **ディスカッションセッション**
「海外の取組に学ぶ」
司会：広島大学 石田 洋子
トピックス：1) 米国視察報告
2) スウェーデン視察報告
3) 基調講演講師との質疑応答
ディスカッサント：
アリゾナ州立大学 モニカ・ゴーハン
バリー・ボーズマン
広島大学 塩満 典子、渡邊 恵、白川 俊之
島根大学 河野 美江、香川 奈緒美、丸山 実子
- 16:45 **来賓総評**
科学技術振興機構(JST) プログラムオフィサー 山村 康子
- 16:55 **閉会挨拶**
広島大学副学長 石田 洋子
- 17:00 閉会

参加料 **無料** 要申込

現地開催のみ

無料 託見あり 要申込

3/6までにお申し込みください。

〈主催〉国立大学法人広島大学 〈共催〉国立大学法人島根大学 〈後援〉広島県

参加申込
方法

下記URLまたは右記二次元コードからお申し込みください。
<https://forms.office.com/r/0aB7nYCsX7>
※当日受付も可能ですが、できるだけ事前のお申し込みをお願いします。



お問い合わせ

国立大学法人広島大学 学術・社会連携室
ダイバーシティ調査分析 TF
E-mail : ura-women@office.hiroshima-u.ac.jp